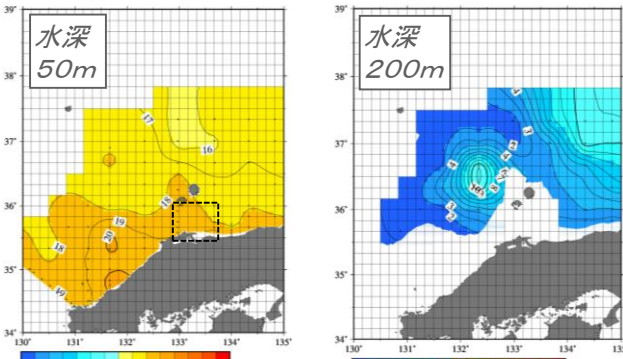


表面
隠岐海峡と鳥取県沖(点線範囲内)の水温は18～19℃台で、**平年(直近20年)並みの値**を示しています。

水深100m
水温は17～18℃台を示し、**平年並みの値**を示しています。



水深50m
水温は17～18℃台を示し、**平年並みの値**を示しています。

水深200m
鳥取県沖北緯36°10'・36°50'付近、鳥取県東部沖北緯36°40'以北に8～10℃台を示す暖水域があります。

水産試験場

12月海洋観測で、メタンハイドレート調査を実施しました

メタンハイドレート(MH)とは、メタンガスを含んだ氷状物質であり、次世代のエネルギー資源として注目されています。日本海には、MHを含む地質構造が1742カ所認められており、特に鳥取県沖合域では、狭い範囲に密集して存在していることが明らかになっています。鳥取県水産試験場では、2015年から明治大学・鳥取大学・千葉大学等の研究機関が行う、調査研究に協力しており、年4回の採水調査や、採泥調査を実施しています。

2021年12月海洋観測では、千葉大学から2名の学生が第一鳥取丸に乗船し、採水調査を実施しました。船上では、200m深から層別に(写真1)、または、20地点の表層から(写真2)海水を採集し、試薬を入れる作業(写真3)を行っていました。海水に含まれるメタン濃度を測定し、海底から湧出するメタンが、鳥取沖でどの様に広がって存在しているのか解析するそうです。



(写真1) 200m深からの採水

(写真2) 表層からの採水

(写真3) 採水した海水に試薬を投入

境港水産事務所

鳥取県境港水産物地方卸売市場2号上屋

展示スペースの**愛称を募集**します!

食育・体験観光にも利用できる展示スペースが来夏オープン!
広く親しまれる施設愛称の応募をお待ちしております。
優秀賞に選ばれた方には、境港の水産物のプレゼントがあります。

応募の詳細は境港水産事務所のホームページをご確認ください。
(URLを直接入力または、QRコードを読み込む)
<https://www.pref.tottori.lg.jp/sakaioffice>



令和3年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

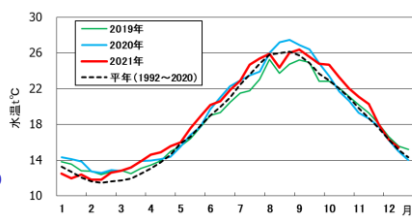
本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330



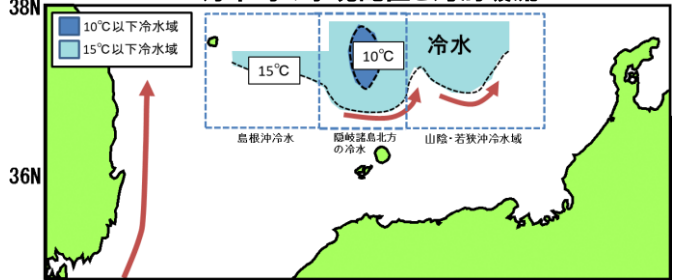
鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)

12月中旬 15.4℃
平年より 0.3℃高め



11月下旬の水塊配置と対馬暖流



鳥根沖冷水域	冷水域(15℃以下)が鳥根沖N37°20'以北に認められます。
隠岐諸島北方の冷水	冷水域(15℃以下)が隠岐諸島北方N36°40'以北に認められます。
山陰・若狭沖冷水域	冷水域(15℃以下)が鳥取県中・東部～兵庫県沖N37°以北に認められます。
対馬暖流の流路	主流は朝鮮半島東岸に沿って北方に向かうと考えられます。主流の一部は、15℃等温線に沿って流れ、鳥取県中・東部沖ではN37°以北を北東に向かって流れると考えられます。

*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、是非ご利用ください。

水産課

燃油高騰緊急対策事業について

鳥取県では、原油価格の高騰・高止まりの影響を受けている漁業者に対して、漁業経営の改善・安定化を目的とした漁船の省エネ化や資金繰りなどへの支援事業を11月補正予算で措置しました。ぜひご利用ください。

【がんばる漁業者支援事業】

対象事業・対象経費	省エネ機関、漁船用LED等を購入するために必要な経費
対象者	次の要件を満たす県内の漁業者(20トン未満の漁船漁業者、満65歳以下(過去3年間に平均90日以上の出漁実績がある者は満70歳以下))
補助率・上限額	補助率: 県1/3 補助上限額: ○省エネ機関: 3,000千円 ○漁船用LED: 100千円等

【船底等付着物防汚作業緊急支援事業】

対象事業・対象経費	船底等の付着物を除去し塗装を施すために要する経費(1トン未満の漁船及び船外機船は除く。)
対象者	県内の漁業者
補助率・上限額	補助率: 県1/3 補助上限額:(1隻当たりの額) ○1トン以上5トン未満: 10千円 ○5トン以上10トン未満: 20千円 ○10トン以上20トン未満: 50千円 ○20トン以上: 100千円

【漁業経営財務基盤強化資金の無利子化】

融資対象者	中小漁業者等において、次の要件に該当する者 ○燃油、飼料、原材料等のうち漁業収支に占める割合が10%以上であるものの価格が前年同期に比べて10%以上上昇しているにもかかわらず、魚価等に転嫁されていないこと。
資金使途	債務整理(ＪＦマリンバンクコロナ対策長期資金からの借換えは除く。)
融資利率	無利子 ※当資金の基準金利1.6%に対して県が全額利子補給
信用保証	全国漁業信用基金協会による保証が利用可(要保証料)
償還期間	10年以内(うち据置期間2年以内)
融資機関	県信用漁業協同組合連合会、農林中央金庫、銀行、信用金庫

【お問合せ先】鳥取県水産振興局水産課(0857-26-7313、0857-26-7314)

栽培漁業センター

今年の市場調査で見つけた南方系の魚たち

近年の地球温暖化の影響により、鳥取県沿岸でもこれまで見られなかった南方系の魚が市場に水揚げされるようになりました。今年の市場調査で見つけた南方系の魚をいくつか紹介します。



キハダ

シマアジ



スマ

カツオ

ヒレナガカンパチ

更に詳しくは、栽培漁業センターの「沿岸もの市場日記」
を見てください(下記URLを参照)。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=154756>

潮に夢を **共和水産株式会社**
代表取締役 前橋 知之
〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530